



小惑星探査機「はやぶさ2」打ち上げ ©JAXA

# 「海と宙の未来」展

FUTURE OF SEA AND SPACE

未知への挑戦～夢を追う人々～  
 生命の起源 深海か宇宙か  
 生活圏(活動領域)の拡大 深海へ宇宙へ

観覧無料



熱水噴出孔とゴモソシオリエビ ©JAMSTEC

2018.10.2[火]-11.25[日] 10:00～19:00 ※金曜日・土曜日は20:00まで(入場は閉館の30分前まで)  
 大分県立美術館 1階 アトリウム、3階 コレクション展示室(一部)

## JAXA、JAMSTEC 日本初のコラボ実現！

国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構(以下、JAXA)と国立研究開発法人海洋研究開発機構(以下、JAMSTEC)の全面的な協力のもと、「未知への挑戦～夢を追う人々～」をテーマとして、実際のロケットエンジンをはじめ、ロケットや調査船の大型模型や小惑星や深海の映像により、生活圏の拡大、深海へ宇宙へ、そして、生命の起源、深海か宇宙かという研究成果を紹介。最先端の科学技術への関心や未知への探究に思いを馳せる契機となることを願い、開催いたします。

### 「しんかい6500」大型模型

深海は、地球上で人類がもっとも到達困難な場所。「しんかい6500」は、人を乗せて6500mの深さまで潜ることができる世界有数の有人潜水調査船です。水深6500mの世界は、太陽光が届かない暗闇で、1cm<sup>2</sup>あたり約680kgの水圧がかかるすさまじい世界です。今回、「しんかい6500」の1/2スケール模型を展示。実物にせまる臨場感を味わいながら、潜水調査船の仕組みなどを学ぶことができます。



有人潜水調査船「しんかい6500」 ©JAMSTEC



深海潜水調査船支援母船「よこすか」 ©JAMSTEC

### 深海調査で撮影した深海の貴重映像

深海には、その厳しい環境に適応する珍しい生物が数多く生息しています。「しんかい6500」など深海調査船によって、これらの珍しい生物の映像が撮影されています。今回の展示では、大型モニターで貴重な深海の映像をご覧ください。



ジュウモンジダコ ©JAMSTEC



ベニマンジュウクラゲ ©JAMSTEC

### H-II ロケット第一弾エンジン 「LE-7」実物展示

日本初の純国産大型ロケットH-IIロケットは、重量2トン級の静止衛星打ち上げ能力をもつ、全段自主技術による2段式ロケットです。第一弾エンジン「LE-7」はH-IIロケットのために新たに開発され、真空中で約110トンの推力をもつ大型で高性能な液体酸素・液体水素エンジンです。H-IIロケット開発の過程で最も開発が難航したのがこのエンジンであり、「LE-7」の開発が完了したことで、H-IIロケット完成のめどが立ちました。この「LE-7」の実物をご覧ください。



LE-7ロケットエンジン ©JAXA

### 歴代ロケットの大型模型

日本の宇宙開発史を物語る歴代のロケットが1/20スケールで登場。また、「はやぶさ」・「はやぶさ2」の大型模型、さらには宇宙服や宇宙食など貴重な資料を盛りだくさんに紹介します。



歴代ロケット模型 ©JAXA



小惑星探査機「はやぶさ2」旅立ちイラスト 池下 章裕

### 有人潜水調査船「しんかい6500」、深海潜水調査船支援母船「よこすか」見学会

有人潜水調査船「しんかい6500」を搭載した深海潜水調査船支援母船「よこすか」が別府国際観光港に寄港。世界の海を調査する「よこすか」や「しんかい6500」を見学いただけます。

日時：10/13(土)～14(日)(びび先行)10:00～11:00、(一般)11:00～16:00

場所：別府国際観光港第4埠頭／別府市北石垣1999

定員：大分県芸術文化友の会 びび有料会員 300名(各日共通)、一般定員制限無

参加費：無料

※10:00～11:00の大分県芸術文化友の会 びび 有料会員優先見学会は要事前申込

### 小惑星探査機「はやぶさ2」最新映像

2010年に奇跡の帰還を果たした「はやぶさ」の後継機「はやぶさ2」は、小惑星「リュウグウ」探査のミッションを実行中。今後、観測やサンプル採取を行い、2020年に帰還予定です。今回の展示では「はやぶさ2」が撮影した最新の画像など、その成果をいち早く紹介します。

### 【友の会 びび 有料会員優先見学会申込方法(各日共通)】

参加ご希望の方は、yokosuka@opam.jpへ〔件名〕に「よこすか」、〔本文〕に①お名前、②会員番号、③メンバーステージ、④連絡先、⑤希望日のお電話番号をご記入の上、メールにてお申し込みください。

メガスター  
MEGASTAR  
(スーパープラネタリアム)  
-138億光年の彼方へ-

2018.10.2[火]-11.25[日] 10:00~19:00 ※金曜日・土曜日は20:00まで(入場は閉館の30分前まで)  
<10:10から30分ごとの入替制 最終18:10~(金・土曜日は19:10~)>

大分県立美術館 3階 展示室B(一部)

観覧料 一般500円、大学・高校生400円

◎中学生以下は無料 ◎大分県芸術文化友の会 びびKOTOBUKI無料、TAKASAGO無料、UME-CHA 2名分 ◎障がい者手帳等をご提示の方とその付添者1名は無料 ◎学生の方は入場の際、学生証をご提示ください

[KOTOBUKI・TAKASAGO・UME-CHA特典]

ご希望の上映時間の先行予約ができます。7月2日(月)より先行予約受付開始

[予約申込方法] 参加ご希望の方は、megastar@opam.jpへ【件名】に「メガスター」、【本文】に①お名前、②会員番号、③メンバーステージ、④連絡先のお電話番号、⑤希望日時をご記入の上、メールにてお申し込みください。※定員に達し次第、締切とさせていただきます。

## 2,200万個の星を映し出す「SUPER MEGASTAR-II」が大分初上陸!!

「海と宙(そら)の未来」展と同時開催される本展では、「MEGASTAR」シリーズの中で最多となる2200万個(2008年発表当時世界最多)もの恒星を映し出すことができる「SUPER MEGASTAR-II」が大分で初公開されます。

世界で初めて、天の川を一粒一粒の星の集まりとして正確に表現した「MEGASTAR」。「SUPER MEGASTAR-II」は、1等星から13等星までの恒星や星雲、星団、銀河など、肉眼では見分けることのできない微細な星が忠実に再現されており、まるで本物と見間違えるかのような荘厳な星空に包まれます。さらに、最先端スペースエンジン(宇宙シミュレーションソフト)によって、138億光年離れた宇宙の果てまで旅します。圧倒的な映像クオリティと想像を絶する壮大な宇宙のスケールを体感していただけます。



### プラネタリアム・クリエイター大平貴之氏によるナレーション

小学4年生の頃からプラネタリアムの製作を始め、個人開発は不可能と言われていた光学式プラネタリアムを個人の手で作りに上げてしまった大平貴之氏。その半生は、堂本剛氏主演の「星に願いを〜七畳間で生まれた410万の星〜」でドラマ化され、また、ネスカフェ・ゴールドブレンドのTVCMにも「違いを楽しむ人」として出演しました。本展では、大平氏自らが、来場者を宇宙の神秘に誘います。



### フランス人作曲家&ピアニストのEric Aron氏が音楽を担当

大平貴之氏が手がける数々の映像作品やインスタレーションの音楽を担当。MEGASTARの星空からインスピレーションを得て作曲したアルバム「MEGASTAR Symphonies」は、MEGASTARイベントの定番曲となっている。フランスを中心に完全即興のソロピアノコンサートを行っており、全く白紙の状態からステージを始めることのできる稀有な演奏家でもある。MEGASTARとのコラボコンサートでは、視覚と音楽との相乗効果を狙った新たなジャンルに取り組んでいる。



### 「海と宙の未来」展

主催 大分県芸術文化スポーツ振興財団特別企画実行委員会  
共催 大分県、大分合同新聞社、TOSテレビ大分  
特別協力 国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構JAXA、国立研究開発法人海洋研究開発機構JAMSTEC  
後援 大分県教育委員会、大分県芸術文化振興会議、西日本新聞社、NHK大分放送局、エフエム大分、大分ケーブルテレコム株式会社

### MEGASTAR(スーパープラネタリアム)

主催 大分県芸術文化スポーツ振興財団特別企画実行委員会  
共催 大分合同新聞社、TOSテレビ大分  
特別協力 有限会社大平技研  
後援 大分県、大分県教育委員会、大分県芸術文化振興会議、西日本新聞社、NHK大分放送局、エフエム大分、大分ケーブルテレコム株式会社



第33回 国民文化祭・おおいいた2018  
第18回 全国障害者芸術・文化祭 おおいいた大会



公益財団法人  
大分県  
芸術文化スポーツ  
振興財団